



平成28年11月7日

各 位

会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 炭井 孝志  
 (コード番号：2915 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 常務執行役員 村田 隆  
 (TEL. 03-5318-7530)

平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異  
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月10日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の連結業績予想及び個別業績予想と本日開示の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成29年3月期通期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）業績予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異  
 （平成28年4月1日～平成28年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,250	1,820	1,800	1,150	80.92
今回実績値 (B)	36,009	2,476	2,490	1,690	118.98
増減額 (B-A)	759	656	690	540	—
増減率 (%)	2.2	36.1	38.4	47.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期累計期間)	33,244	1,826	1,793	1,522	107.12

2. 平成29年3月期第2四半期（累計）個別業績予想値と実績値との差異  
 （平成28年4月1日～平成28年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,350	1,480	960	67.55
今回実績値 (B)	30,269	1,875	1,154	81.21
増減額 (B-A)	919	395	194	—
増減率 (%)	3.1	26.7	20.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期累計期間)	27,711	1,527	1,137	80.04

### 3. 差異及び修正の理由

平成29年3月期第2四半期（累計）業績予想値と実績値との差異の理由

売上高につきましては、業態別・分野別（外食・コンビニエンスストア・量販等）に細分化したチーム編成によるきめ細やかな対応を行ったことにより、サラダ・総菜類、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品と何れの商材も順調に売上を伸ばすことができました。

この結果、前年同四半期対比で増収を達成するとともに、第2四半期連結累計期間の連結売上高予想を上回ることができました。

利益につきましては、生産能力増強のための投資を進めるとともに、売上高の拡大に努めたことにより利益が増加いたしました。また、高値圏で推移しておりました鶏卵相場がやや落ち着きを見せたことや原油安を背景にした燃料費や物流コストの低減が進んだことも利益増加に寄与しました。

この結果、当第2四半期累計期間におきましては、連結・個別ともに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益（個別業績においては四半期純利益）はいずれも業績予想数値を上回ることができました。

### 4. 平成29年3月期通期連結業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,000	3,450	3,500	2,130	149.89
今回修正予想 (B)	70,800	4,100	4,200	2,680	188.59
増減額 (B-A)	800	650	700	550	—
増減率 (%)	1.1	18.8	20.0	25.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	66,933	3,436	3,426	2,085	146.76

### 5. 平成29年3月期通期個別業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	58,000	2,870	1,850	130.18
今回修正予想 (B)	58,900	3,270	2,050	144.26
増減額 (B-A)	900	400	200	—
増減率 (%)	1.6	13.9	10.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	55,628	2,862	1,680	118.25

## 6. 通期業績予想値の修正の理由

通期業績予想につきましては、今後の景気動向が不透明であること、今年の夏に集中発生した台風等の自然災害が野菜（葉物野菜・馬鈴薯・ごぼう等）を中心とした当社主原料の調達コストとして第3四半期以降も影響が懸念されます。

また、中期経営計画『KENKO Five Code 2015-2017』の最終年度目標達成に向け、更なる経営基盤強化のための事業計画も検討しております。

以上の経済情勢等を背景に業績の動向を勘案しました結果、第3四半期及び第4四半期会計期間は、売上高・利益ともに期初に策定いたしました業績予想とほぼ同水準で進捗するものと想定しております。

この結果、第2四半期累計期間の前回発表予想に対する増加額が、通期の増加額となる通期業績予想へと修正しております。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上